

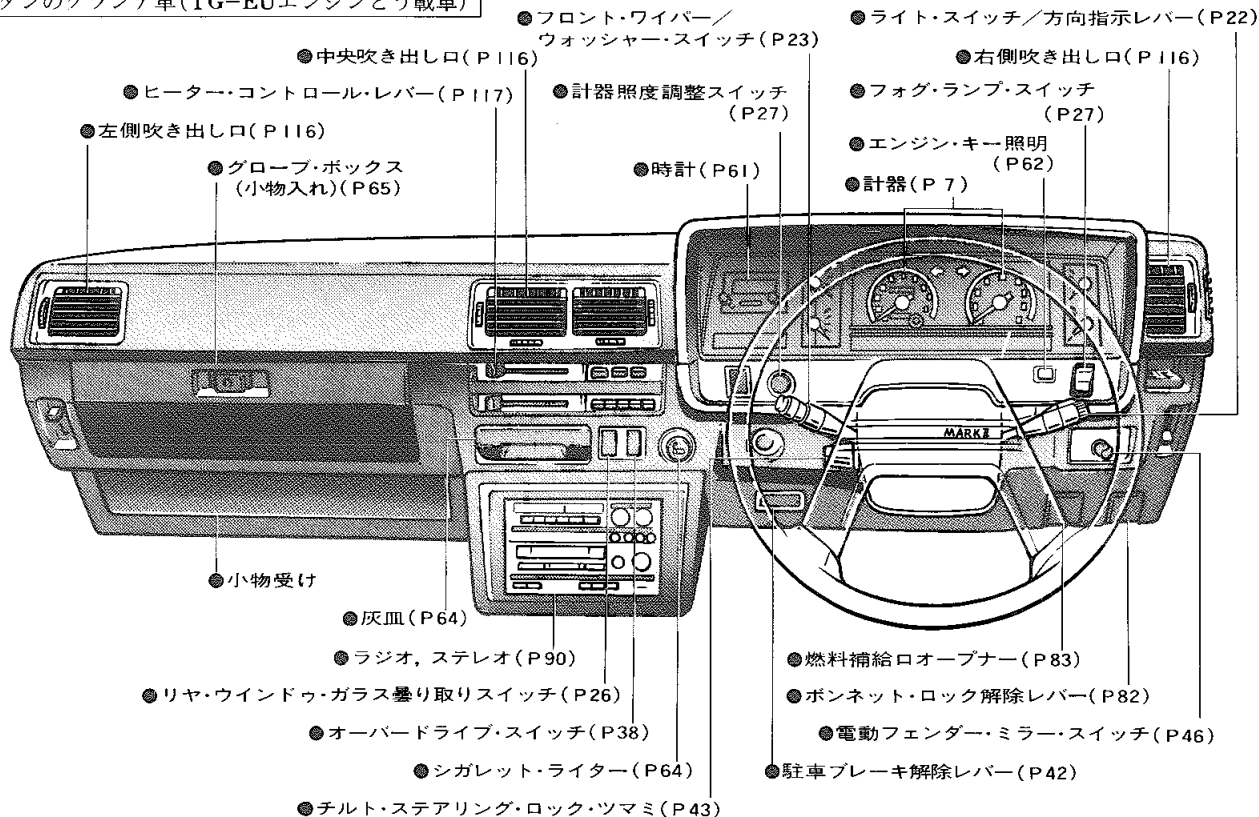


メーターの見方，使い方

計器盤各部の名称	6
メーター，ランプの見方	7
①速度計／②積算距離計／③区間距離計／④エンジン回転計	10
⑤燃料計	11
⑥燃料残量警告灯	12
⑦水温計	13
⑧オーバー・ヒート警告灯	14
⑨電圧計	14
⑩充電警告灯	14
⑪油圧計	15
⑫油圧警告灯	15
⑬ターボ作動表示灯／ターボ作動警告灯	15
⑭排気温警告灯	16
⑮ブレーキ警告灯	17
⑯断線警告灯	17
⑰半ドア警告灯	18
⑱冷却水量警告灯	18
⑲ウォッシャー液量警告灯	18
⑳エンジン警告灯	19
㉑前照灯の上向き表示灯	19
㉒方向指示灯表示灯／非常点滅灯表示灯	19
㉓予熱表示灯	20
㉔燃料・水分離器水位警告灯	20
㉕タイミング・ベルト交換警告灯	20

計器盤各部の名称

セダンのグランデ車(1G-EUエンジンとう載車)

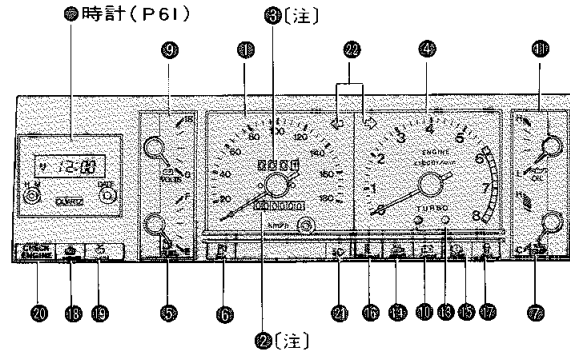


メーター、 ランプの 見方

①～⑫で示すメーター、ランプは10ページ以降に名称および機能を説明してあります。

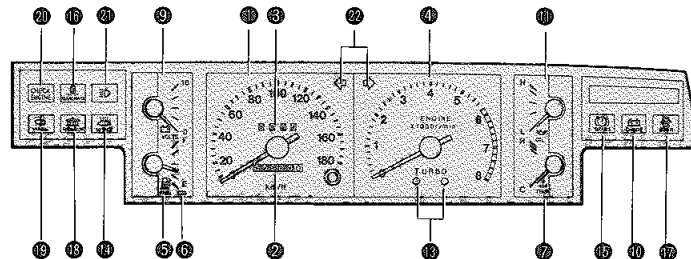
▶ 指針式メーター

セダン/ワゴン(ガソリン) LE(ワゴン), LG, LGツーリング, グランデ車
(1G-GEU車を除く) <⑬はM-TEU車のみ, ⑳は1G-EU車のみ>



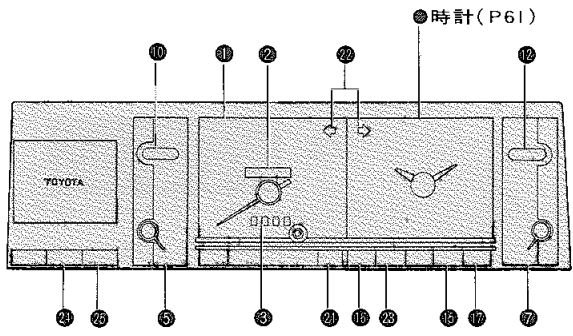
〔注〕 区間距離計と積算距離計の位置が異なります。

ハードトップ LG, LGツーリング, グランデ車(1G-GEU車を除く)
<⑬はM-TEU車のみ, ⑳は1G-EU車のみ>

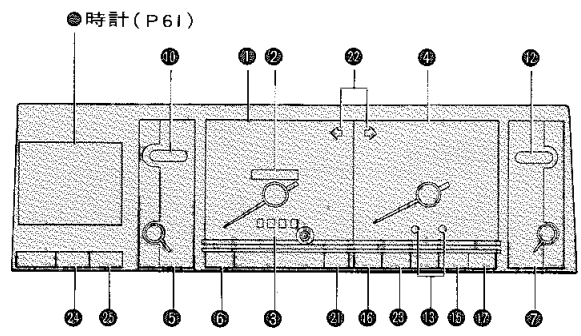


▶ 指針式メーター

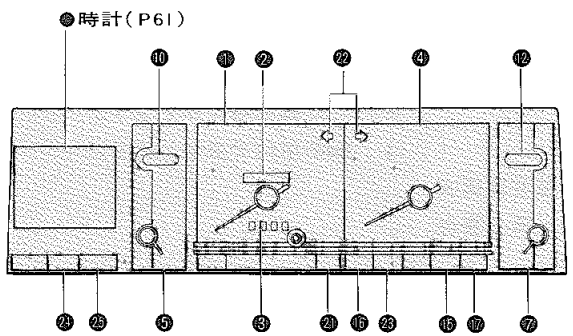
セダン/バン(ディーゼル) DX車



セダン(ディーゼル) LE, LEエクストラ車

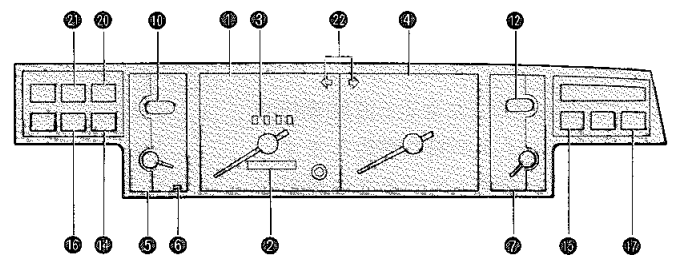


セダン(ディーゼル) GL, GLエクストラ車



ハードトップ GL, GR, LE車

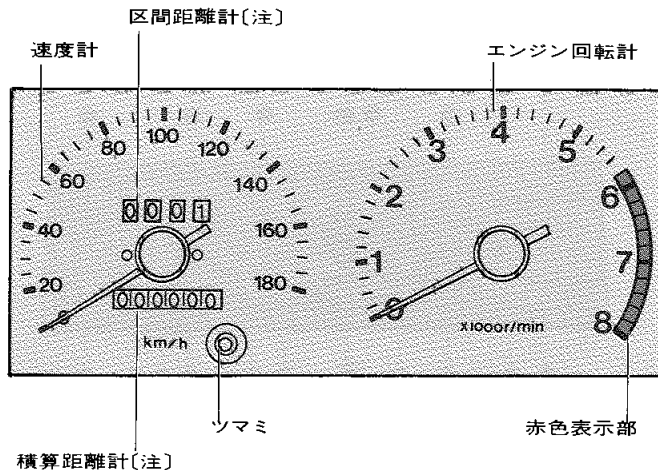
<⑳はLE車のみ>



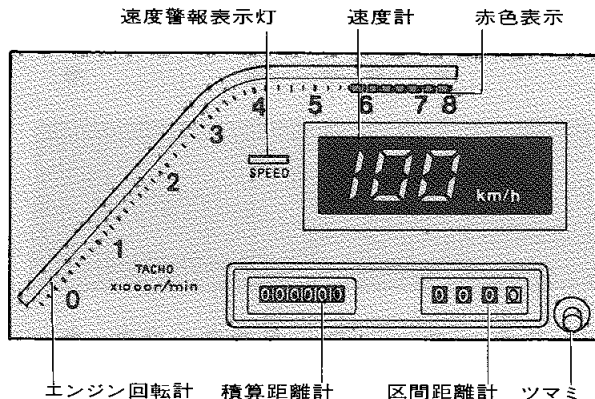
⑩=メーター、ランプの見方

①速度計 / ②積算距離計 / ③区間距離計 / ④エンジン回転計

指針式メーター



デジタル式メーター



〔注〕 区間距離計と積算距離計の位置が異なる場合があります。

▶速度計

車両の走行速度を示します。

指針式メーター

1. 約100km/h以上になると速度警報装置のチャイムが鳴り警告します。
2. チャイムが鳴っているとき指針がふれることがあります但異常ではありません。

デジタル式メーター

1. 100 km/h以上になると速度警報表示灯が点灯し、ブザーが鳴り警告します。

▶積算距離計

走行した総距離を示します。

1. kmの単位で表示します。

▶ 区間距離計

ある区間または期間に走行する距離を知りたいときに使用します。

1. kmの単位で表示します。白地に黒文字は100mの単位です。
2. ツマミを押すと0にもどります。

▶ エンジン回転計*

毎分のエンジン回転数を示します。

指針式メーター

1. 指針が赤色表示部（エンジンの許容回転数を越えている）にはならないように運転してください。

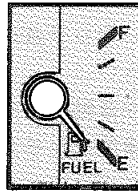
デジタル式メーター

1. 赤色表示（エンジンの許容回転数を越えている）が現われないように運転してください。

⑤ 燃料計

燃料タンク内の燃料残量を示します。

指針式メーター



1. エンジン・スイッチに関係なく残量を示します。

車種	燃料タンク容量(ℓ)
セダン	65
ハードトップ	
ワゴン	
バン	61

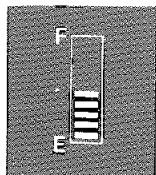
2. 駐車時など長時間エンジンを止めておくと指示が若干変わる場合があります。
3. 燃料補給後、エンジン・スイッチをONにしてから指示が安定するまで少し時間がかかります。



1. Eに近づいたら早目に燃料を補給してください。
2. 高速道路や自動車専用道路での燃料切れは違反になります。走行前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

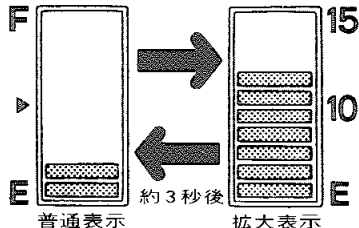
デジタル式メーター



拡大表示ボタン

1. エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に残量を表示します。
2. 表示が約15ℓ以下（燃料残量警告灯点灯時）のとき、拡大表示ボタンを押すと約3秒間15ℓ以下の残量がこまかく表示され、その後普通表示にもどります。

拡大表示ボタンを押す

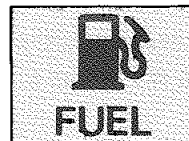


1. Eに近づいたら早目に燃料を補給してください。
2. 高速道路や自動車専用道路での燃料切れは違反になります。走行前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

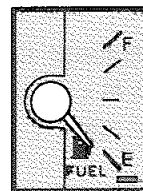
⑯燃料残量警告灯*

燃料の残量が少なくなったことを知らせます。

セダン/ワゴンの指針式メーター



ハードトップの指針式メーター



燃料残量警告灯

1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 約10ℓ以下になると点灯します。



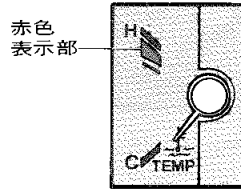
燃料計の指示がEに近づいたら早目に燃料を補給してください。

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

⑦水温計

エンジン冷却水の温度を示します。

指針式メーター



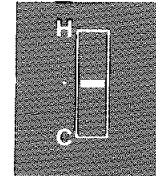
1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 通常は、Hの赤色表示部より内側を指示します。



指針がHの赤色表示部にはいったときは、オーバー・ヒートのおそれがあります。ただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(166ページの「オーバー・ヒートの処置」の項目を参照してください。)

デジタル式メーター



○TEMP

1. エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に表示します。
2. 通常は、表示部の最上部より内側を表示します。



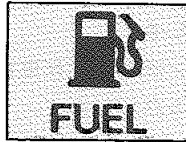
表示部の一番上の部分が表示され、同時にオーバー・ヒート警告灯が点灯したときは、オーバー・ヒートです。ただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(166ページの「オーバー・ヒートの処置」の項目を参照してください。)

セダンのデジタル式メーター



ハードトップのデジタル式メーター



1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 約15ℓ以下になると点灯します。



燃料計の指示がEに近づいたら早目に燃料を補給してください。

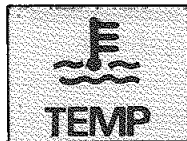
⑩ = メーター、ランプの見方

⑧ オーバー・ヒート警告灯

セダンのデジタル式メーター



ハードトップのデジタル式メーター



冷却水の温度が 120 °C 以上になったことを示します。

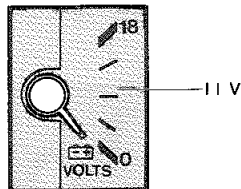
1. 水温計の最上部が表示されると点灯し警告します。



オーバー・ヒート警告灯が点灯したらただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(166 ページの「オーバー・ヒートの処置」の項目を参照してください。)

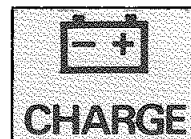
⑨ 電圧計*



エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。

1. エンジン・スイッチを ON にすると作動します。
2. 通常は 11 ~ 16 V を指示するのが正常です。
3. 通常走行時 16 V 以上または、11 V 以下を指示するときは、バッテリーや充電システムの異常が考えられます。点検を受けてください。
4. エンジン始動時は 11 V 以下を指示することがありますが、異常ではありません。

⑩ 充電警告灯



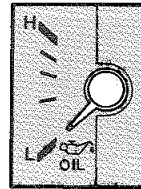
エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチを ON にすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、充電状態に異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、ファン・ベルトの切れなどが考えられます。ただちに速度を落とし安全な場所へ停車して、トヨタ・サービス工場へご連絡ください。
4. 万一、ディーゼル車で「充電警告灯」と「ブレーキ警告灯」が同時に点灯したときは、ファン・ベルトの切れが考えられます。この場合、ブレーキ倍力装置（ブレーキ踏力軽減装置）が作用しなくなり、通常よりブレーキの効きが悪くな

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

無断複製禁止

●油圧計*



ります。ブレーキ・ペダルを踏み、効が悪いときは強く踏んでください。

エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力を示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 通常はL～Hの範囲内を指示します。
3. エンジン回転を上げても指針が動かないときはエンジンを止めてオイル量を点検してください。
(145ページの「エンジン・オイルの量」の項目を参照してください。)
4. オイルが適量はいっているのに指針が動かない場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

●油圧警告灯*



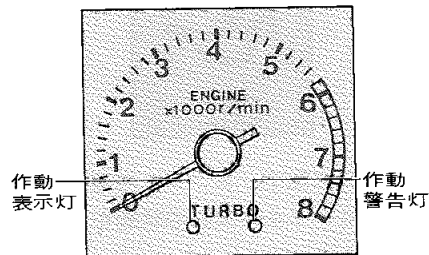
エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの流れの状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン・オイルの不足かオイルの流れに異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、エンジンを止めてオイル量を点検してください。
(145ページの「エンジン・オイルの量」の項目を参照してください。)
4. オイルが適量はいっているのに点灯する場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

⑬ ターボ作動表示灯／ターボ作動警告灯

ターボ車



走行中、ターボの作動状態を示します。

1. ターボが作動し過給圧があがると作動表示灯が点灯します。
2. 作動警告灯が点灯したときは、エンジン回転を 2,000 回転以下にして走行してください。

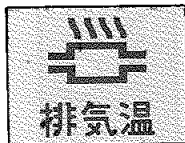
★ 2 L E エンジンとう載車は、エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があった場合にも点灯します。



橙色の作動表示灯が点灯したままのときは、ターボ装置の不具合が考えられますのでただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

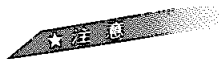
⑭ 排気温警告灯

ディーゼル車を除く



触媒装置の温度を示します。

1. エンジン・スイッチを ON にすると点灯し、始動すると消灯します。
2. 触媒装置の温度が高くなると点灯し警告します。
3. エンジン・スイッチを ON にしても点灯しない場合は、点検を受けてください。
4. エンジン回転中、「充電警告灯」が点灯すると、「排気温警告灯」も同時に点灯します。この場合、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



「排気温警告灯」が点灯した場合、必ず次の処置をしてください。

1. 走行中の場合

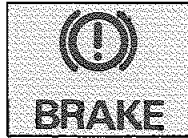
- 警告灯が点灯したときの半分程度に速度を落としてください。普通は数分内に消灯します。
- 速度を落としても消灯しない場合は、枯れ草などの燃えやすいものがない場所に停車してください。
- 警告灯が消灯すればもとのように走行できます。

2. 停車中の場合

- 停車しても消灯しない場合は、エンジンを止めてください。約10分間エンジンを止めた後、エンジンを始動して消灯していることを確認してください。

消灯しない場合または再び点灯する場合は、そのまま使用せず点検を受けてください。

⑮ ブレーキ警告灯



ブレーキ装置の状態を示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき次のような場合に点灯します。
 - 駐車ブレーキをかけたままのとき（ブレーキを解除すれば消灯します。）
 - ブレーキ液の不足
 - ブレーキ倍力装置（ブレーキ踏力軽減装置）の異常
 〈ディーゼル車のみ〉
2. 停車時、エンジン回転中に駐車ブレーキを解除しても点灯したままのときは、ブレーキ液の量を点検してください。
 (145ページの「ブレーキ液の量」の項目を参照してください。)
3. ブレーキ液が適量はいっているのに点灯する場合は点検を受けてください。

⑯ 断線警告灯



4. 万一、走行中に点灯したときは、ブレーキの効きが悪くなっているおそれがあります。ブレーキ・ペダルを踏み、効きが悪いときは強く踏んで安全な場所に停車し、トヨタ・サービス工場へご連絡ください。

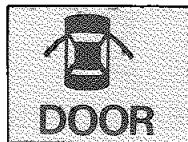


走行前に、消灯していることを確認してください。

尾灯、駐車灯および制動灯の電球切れ、配線の異常を知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ライト・スイッチをONにしたときおよびブレーキ・ペダルを踏んだとき、各ランプの電球切れ、配線に異常があると点灯します。

⑬ 半ドア警告灯



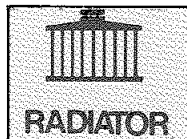
点灯しているときは、ドアが確実にしまっていないことを知らせます。

1. ドアが確実にしめられていないときに点灯します。
2. 走行前に、消灯していることを確認してください。



ドアをあけたまま走行しないでください。

⑭ 冷却水量警告灯*



ラジエーター補助タンク内の冷却水が不足していることを知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ラジエーター補助タンク内の冷却水が規定量以下になると点灯します。

⑮ ウォッシャー液量警告灯*

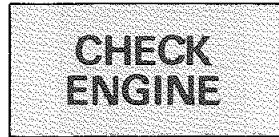


ウォッシャー・タンク内のウォッシャー液が不足していることを知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、ウォッシャー・タンク内のウォッシャー液が規定量以下になると点灯します。

㊦ エンジン警告灯

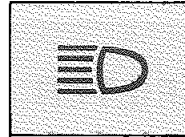
1G-EU, 1G-GEUエンジンとう載車



エンジン回転中、エンジン電子制御システムの異常を知らせます。

1. エンジン・スイッチをONにする
と点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。
3. 次のような場合はトヨタ・サービス工場
で必ず点検を受けてください。
 - エンジン・スイッチをONにしても点灯しないとき
 - エンジン回転中、点灯したままのとき

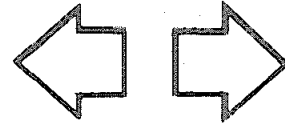
㊦ 前照灯の上向き表示灯



点灯しているときは、前照灯が上向き
になっていることを知らせます。

1. ライト・スイッチで前照灯を上向き
にすると点灯します。

㊦ 方向指示灯表示灯/非常点滅灯表示灯



▶ 方向指示灯表示灯

方向指示灯が点滅していることを示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき
方向指示レバーを操作すると点滅
します。

★点滅が異常に早くなるときは、方向
指示灯の電球切れが考えられます。

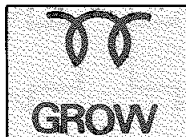
▶ 非常点滅灯表示灯

非常点滅灯が点滅していることを示
します。

1. 非常点滅灯スイッチを作動させると、
両方の方向指示灯表示灯が同
時に点滅します。

23 予熱表示灯

ディーゼル車

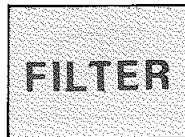


点灯しているときは、予熱プラグがエンジン内部を加熱していることを知らせます。

1. エンジン・スイッチをONにすると点灯し、加熱が完了すると自然に消灯します。
(30ページの「エンジンのかけかた」の項目を参照してください。)

24 燃料・水分離器水位警告灯

ディーゼル車



燃料・水分離器内に規定レベル以上水がたまっていることを知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中に、燃料・水分離器内に規定レベル以上の水がたまると点灯します。

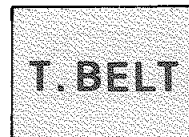


警告灯が点灯したら、ただちに排水してください。点灯したまま走行を続けると、噴射ポンプが焼き付きエンジンを損傷するおそれがあります。

(180ページの「燃料・水分離器」の項目を参照してください。)

25 タイミング・ベルト交換警告灯

ディーゼル車



タイミング・ベルトの交換時期を知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. 10万km走行後エンジン回転中に、ベルトの交換時期がくると点灯します。



点灯したまま走行すると、タイミング・ベルトが切れてエンジンを損傷するおそれがあります。早目にトヨタ・サービス工場で交換してください。